

バンド・ワゴン (1953)

THE BAND WAGON

メディア 映画

ジャンル ミュージカル コメディ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 112分

初公開日 1953/12/26

公開情報 MGM

映倫 G

【解説】

MGMミュージカルの熱烈なファンはまず本作をベストに上げる。有名なラスト・ナンバー“Th a t ’ s E n t e r t a i n m e n t”に胸躍らせない人はいないだろう。それがMGMのテーマ曲ともなり、アンソロジー映画の題名にそのままなった。アステアの落ち目ダンサーが再び成功を目指すという、バック・ステージものだが、彼が共演するのが新進バレリーナのS・チャリシー。彼女がまたぐつとモダンな女の子で、往年の伊達男も戸惑うことばかり。しかし、彼は生来の粋人（そう、まるでアステアその人なのだ）、次第に彼女のハートを射止め、一度は失敗した舞台も自分達で創り変え、新たな成功を収める。そんな内容が、当時の最前衛のダンス表現にアステアを取り組ませることになり、非常にクリエイティブな成果をあげた（振り付けはマイケル・キッド）。特に“ガール・ハント・バレエ”の場面は、沢山のエピソードを生んだ。

【クレジット】

監督	ヴィンセント・ミネリ	Vincente Minnelli	
製作	アーサー・フリード	Arthur Freed	
共同製作	ロジャー・イーデンス	Roger Edens	
脚本	ベティ・コムデン	Betty Comden	
	アドルフ・グリーン	Adolph Green	
撮影	ハリー・ジャクソン	Harry Jackson	
編集	アルバート・アクスト	Albert Akst	
音楽監督	アドルフ・ドイッチ	Adolph Deutsch	
音楽	ハワード・ディーツ	Howard Dietz	
	アーサー・シュワルツ	Arthur Schwartz	
出演	フレッド・アステア	Fred Astaire	トニー・ハンター
	シド・チャリシー	Cyd Charisse	ガブリエル・ジェラード
	オスカー・レヴァント	Oscar Levant	ラスター・マートン
	ナネット・ファブレイ	Nanette Fabray	リリー・マートン
	ジャック・ブキャナン	Jack Buchanan	ジェフリー・コルドヴァ
	ジェームズ・ミッチェル	James Mitchell	ポール・バード
	ロバート・ギスト	Robert Gist	ハル・ベントン